



まなぎっせ

九州中央病院広報誌「第60号」2014年1月
日本医療機能評価機構認定病院 九州中央病院

〒815-8588 福岡市南区塩原三丁目23番1号 TEL 092-541-4936(代) FAX 092-541-4540



北海道早来 撮影：庶務課 宮崎 一雄

基本理念 病んでいる人の人権を尊重し、健やかで心豊かな社会をつくるための医療を提供します。

基本方針	Progressiveness	常に向上心を持ち何事にも積極的に、前向きに対処する
	Hospitality	医療される方々の立場に立った、満足の得られる医療を行う
	Superiority	質の高い、高度な医療を目指す
	Rationality	合理的で、無駄のない医療、および医療経営を行う

目次

Medical Information	2	企画課よりお知らせ	9
登録医紹介	4	ボランティア活動10周年記念	10
連携病院紹介	5	南警察署よりお知らせ	11
ノロウイルスの感染対策	6	外来診療担当医表	12
新病棟建築工事ニュース	8	編集後記	12

Medical Information.



黄斑浮腫とその治療

眼科部長 長谷川裕平

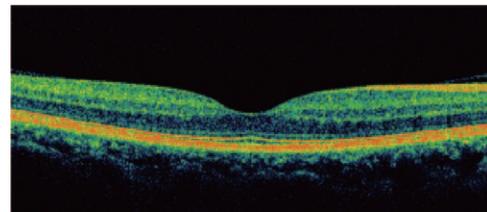
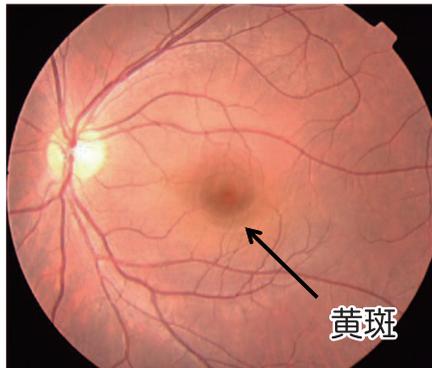
黄斑浮腫という病気をご存知でしょうか？テレビなどでよく耳にする眼の病気と言えば、白内障、緑内障、糖尿病網膜症などが挙げられます。当院で治療を受けている患者さんの数も、この3つで大半を占めます。加齢黄斑変性症という病気も、最近よく話題に上っています。それらに比べて、この黄斑浮腫というものを耳にする機会はあまり多くないと思います。しかし、黄斑浮腫を発症すると、大きく視力を落とす上に、治療も効きづらい厄介な病態です。では、黄斑浮腫とはいったいどんな病気なのでしょう？

そもそも、黄斑浮腫といっても、ひとつの病気をさしているのではなく、色々な病気に伴って起こる眼の変化を総称して黄斑浮腫というのです。眼の中心部分、見るための神経が集中し、眼の中で最も重要な部分を黄斑といいます。その黄斑の部分に水が溜まった(むくんだ)状態を黄斑浮腫といいます。火傷

した後にできる水ぶくれのようなものが出るのです。当院では黄斑部の状態を精密に計測する事のできるOCT(光干渉断層計)という機械を使って黄斑浮腫の診断、経過観察を行っております。図1が正常の黄斑のOCT写真です。黄斑部は、網膜が滑らかに凹み、綺麗な地層のような写真が撮れます。黄斑浮腫に陥った患者さんの黄斑のOCT写真が図2です。網膜の間や、一番奥に水疱や、水たまりが出来ているのが分かると思います。このような状態になると、プールの中で眼を開けたような見え方になり、視力が著しく低下します。

では、どのような病気で黄斑浮腫が起こるのでしょうか？たくさんの病気があるのですが、ここではよく見られる病気についてご紹介します。一番多いのは糖尿病です。全体的な病状が軽い方から重い方まで様々な状況で発症します。次に多いのは網膜静脈分枝閉塞症という病気です。網膜の静脈が詰まり、血液が行き場を失い溢れ出る病気です。ちなみに図2は網膜静脈分枝閉塞症です。これらの病気が黄斑浮腫を起こす原因は特定されており、VEGFという物質です。血管の障害によ

図1



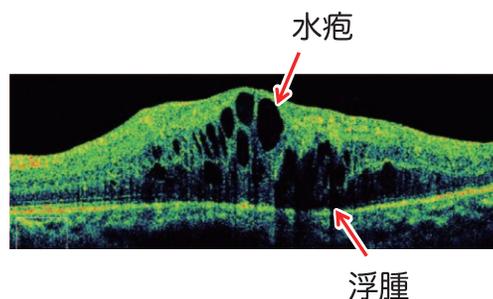
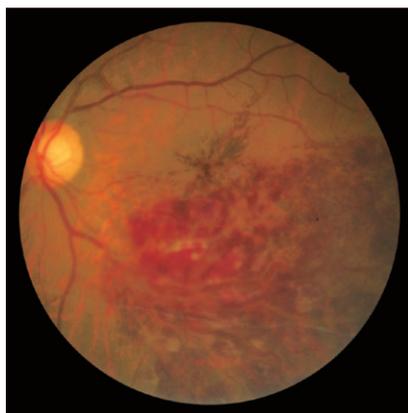
り眼の中に放出されたこの物質が、黄斑浮腫を引き起こすのです。

黄斑浮腫が起こると一昔前までは治療法がありませんでした。原因疾患の治療により改善する場合がありますが、黄斑浮腫そのものに対する治療はできず、黄斑浮腫が例え良くなっても、治るまで長い時間がかかり、視力も下がったままというのが普通でした。しかし、ここ10年くらいで、手術のやり方が進歩したため、黄斑浮腫に対して積極的に手術を行う事が出来るようになりました。硝子体手術といいます。眼の中に溜まっているVEGFを、硝子体という眼の中のゼリー状の組織ごと取ってしまいます。いわば眼のお掃除です。治療成績も向上し、黄斑浮腫が治る確率も上がってきました。ただ、手術というものは、患者さんの負担が大きいもので、できれば避けたい選択肢ではあります。そこで、最近当院でも使用可能となった新しい薬による治療があります。薬とは言っても注射薬ですので、眼の中に針を刺し注入する、というやや勇気のいる治療ではありますが。外来で行え、2-3分で終わります。麻酔をして行いますので、痛みは想像よりは少ないと

思います。ただ、あくまで患者さんの反応などからの推測です。手術で直接取り除く代わりに、眼の中にVEGFを取り込む作用のある薬を入れて、眼の中のVEGFの濃度を下げ黄斑浮腫の消失を目指します。費用は手術の1/3、とはいっても、1回の注射が1割負担の方で2万円弱はするという高価なお薬ではあります。網膜静脈分枝閉塞症には非常によく効きます。1回の注射で再発もなく良好な経過が得られる方が多くいらっしゃいます。糖尿病にも効果は高いですが、糖尿病は慢性の病気のため再発も多いです。ですが、これは手術を行っても言える事であり、1-2週間入院して、眼の中にいくつも機械を突っ込まれて手術をするよりはいいのではないのでしょうか？皆さんはどう思われますか？ただ、全ての黄斑浮腫に対して注射治療を勧めている訳では決してありません。眼の状態は個々、日々変わっていますので、手術の方がより適切な治療である場合も多々あります。詳細は担当医にご相談ください。

糖尿病も静脈閉塞症も、生活習慣病のひとつです。毎日の健康管理で発症する危険性を下げる事は可能です。

図2



登録医の先生ご紹介



くまもとクリニック

登録医名	院長 熊本芳彦 副院長 熊本真優子
住 所	〒810-0001 福岡市中央区天神1-11-17福岡ビル7階
電話番号	TEL 092-737-5117 FAX 092-737-5118
診療科	耳鼻咽喉科・形成外科
診療日	月～金 10:00～14:00 15:30～19:00 (水・木 午後は医師1名) 土 10:00～14:00

平成24年1月より中央区天神福岡ビル7階で開業しました。耳鼻咽喉科は専門医である院長と副院長が2名で診断・治療を行います。形成外科は専門医である院長が担当し、局所麻酔下の日帰り手術も行っています。九州中央病院をはじめとする市中専門病院と連携の上、地域医療に貢献したいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。



下野クリニック (旧・三全肛門科医院)

登録医名	下野礼司
住 所	〒810-0011 福岡市中央区高砂1丁目22-1
電話番号	TEL 092-531-4516 FAX 092-531-4520
診療科	肛門科(内科外科)、胃腸科(内科)
診療日	月火金土 9:00～13:00 14:00～18:00 水 9:00～13:00 日 9:00～13:00 14:00～17:00 *休診日 水曜(午後) 木曜日(全日)、祝祭日、年末年始

平成14年9月に全面改築し肛門手術に明け暮れています。九州中央病院には平成9年4月より平成12年7月まで外科(医長)で大変お世話になりました。今後ともご厚誼とご指導のほどどうぞ宜しくお願い致します。



医療法人 青見内科胃腸内科クリニック

登録医名	青見 仁
住 所	〒815-0082 福岡市南区大楠3丁目17-21カームコート高宮1F
電話番号	TEL 092-531-1889 FAX 092-531-1877
診療科	内科・胃腸内科
診療日	月火木金 9:00～13:00 15:00～18:00 水土 9:00～13:00 日曜・祭日は休診

当院は西鉄高宮駅の東側(やすらぎ通り沿い)にあります。平成25年11月にリニューアルし診療を再開しました。胃腸疾患の診療および内視鏡検査を専門としていますが、いわゆる生活習慣病などの検診や診療、在宅医療にも力を入れています。地域の方が気軽に立ち寄り、ホッと一息つけるようなクリニックを目指しスタッフ一同日々努力してまいります。九州中央病院は精密検査や緊急入院、手術等が必要な患者さんをお願いすることが多く大変お世話になっています。

連携病院のご紹介



医療法人 にゅうわ会 及川病院

登録医名 及川 達司

住 所 〒810-0014 福岡市中央区平尾2丁目21番16号

電話番号 TEL 092-522-5411 FAX 092-522-6244

地域医療連携室 TEL 092-521-5300 (直通) **E-mail** info@oikawahp.net

医療法人 にゅうわ会 及川病院 院長 及川達司

ホームページ : <http://www.oikawahp.net>

九州中央病院のスタッフの皆様には、日頃より連携病院として大変お世話になっております。この場をお借りしまして改めてお礼申し上げます。

及川病院は西鉄平尾駅から徒歩5分のこの地に昭和44年「及川医院」として開院以来、間もなく45年が経ちます。そして平成16年全面改築を機に、乳がん治療と緩和ケアに特化した専門病院に生まれ変わりました。

当院の診療の柱の一つである乳腺外科におきましては、検診から術後療法までトータルケアを行っています。乳がんが女性特有の疾患であることから、プライバシーには特に気を使ったつくりをしています。女性専用待合室、個別に独立した更衣室兼中待合室、診察エリアに入りますとマンモグラフィやCT検査室へも直接つながっています。またパウダールームもそのエリア内にあります。受診される方には女性医師を希望される方も多く、それに応えるために毎日女性医師の診察を行っています。技師につきましても放射線及び臨床検査ともに女性技師が担当しております。病棟は21床中17床が個室です。多床室もベッド間は壁で仕切っており、個室に近い環境づくりをしています。地域におきましてはお祭りに参加したり街頭で検診を呼びかけたり、啓蒙活動にも力を入れています。

専門外来として、臨床遺伝専門医による遺伝相談外来（遺伝カウンセリング）を開設しています。難しい問題を含んでいるからこそ大切な分野であり、カウンセリングを受ける方も増えてきており、今後も力を入れて取り組んでまいります。有資格者スタッフも充実させています。術後に気を付けておきたいリンパ浮腫につきましても、リンパ浮腫指導者養成講座修了者による「リンパ浮腫ケア外来」を行っています。また、乳がん看護認定看護師が日頃の相談は勿論、「乳がん看護相談室」を設け、当院の患者様に限らず広く不安や悩みの相談を受けています。

来春はマンモグラフィをデジタル化し、CTも新機種に更新します。乳がん関連の臨床試験にも多く参加しており、今後もハード・ソフト両面から乳がん治療の専門性を高めてまいります。

緩和ケア病棟は15床あります。全室個室で、木材を使ったり湿度を保てる空調設備を入れたり、体に優しい環境を心掛けています。今年は屋上庭園を改装しました。街中の小さなスペースではありますが、土を扱ったりメダカやハーブを楽しんで頂いています。当院は「在宅療養支援病院」の届出を行っており、在宅医の先生方と連携して在宅療養へ移行したり急変による受け入れを行っています。また、患者様の体験入院やご家族のためのレスパイト入院にも対応しています。連携して頂いている先生方、そのほか地域の医療機関の方々とは毎月のカンファレンスのほか隔月にはホスピス交流会を開催し、レクチャーによる研修や事例発表を行っています。そのような活動を通し地域ぐるみで患者様やご家族を支えることを目指しています。また当院には緩和ケア認定看護師が在籍し、在宅医の先生方や訪問看護の方々とは協力する体制を整えています。

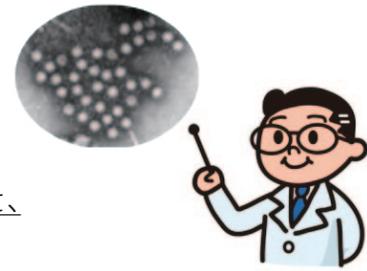
小さな病院だからこそ、特化した分野で専門性を追求したきめ細かな医療を心掛けてきました。開放型病院であることを生かし、地域の先生方と協力して患者様やご家族が望まれる医療の提供に取り組んでまいりたいと存じます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



診療科 乳腺外科・乳腺化学療法内科・乳腺心療内科・乳腺リハビリテーション科・緩和ケア内科

ノロウイルス って何？

ノロウイルスは、感染性胃腸炎や食中毒の原因となるウイルスで、発生は冬季に多いとされています。
10～100個のごく少量のウイルスでも、人の体内に入ると、小腸の粘膜で増殖する感染力の強いウイルスです。



感染経路	ほとんどが経口感染です。二枚貝を摂取するあるいは、感染した方が調理した食べ物によって起こる食中毒や、 感染者の便やおう吐物が触れた手や食べ物を介してヒトからヒトへ感染する二次感染があります。
潜伏期間	感染してから症状が出るまでの時間は24～48時間です。
症状	吐き気・嘔吐・下痢（水様性）等風邪の症状に似ています。 また、腹痛や軽度な発熱、筋肉痛を伴うこともあります。
症状が出たら	便の中にウイルスが排泄されている限り、他の人に感染させる可能性はあります。症状が治まっても2～3週間は便の中にウイルスが排出されるため、手洗い・便座の消毒が重要です。



どうやって消毒するの？

嘔吐物1g中には2000万個、便1g中には20億個のノロウイルスが含まれています。



① 嘔吐物の消毒

紙などで吐物を覆い、マスク・エプロン・手袋を着用後、0.1%塩素系消毒薬（水1L+塩素系漂白剤20ml）を十分かけ、外側より内側へ向かって処理します。



② 便座の消毒

使用前に便座やレバー・手すり・ドアノブ等を便座クリーナーで消毒しましょう。



③ 衣類の消毒

85度1分間の熱湯消毒、あるいは0.02%塩素系消毒薬（水6L+塩素系漂白剤20ml）に30～60分浸した後洗濯しましょう。



※酵素系漂白剤は効果がありません。

手洗いは感染予防の基本です

ノロウイルスには流水とせっけんでの手洗いが重要です。
『せっけんで10秒もみ洗い、15秒すすぎを2回繰り返す』手洗いが60秒1回の手洗いよりも効果的です。

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗いします。



手首も忘れずに洗います。

15秒
すすいだ後
①～⑥を
2回
繰り返し
ましょう！

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、
清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。



ノロウイルスには
アルコール消毒剤の効果は不十分です。
せっけんと流水で手を洗うこと
をおすすめします。



公立学校共済組合 九州中央病院
医療安全管理室 感染制御担当



ご家庭や職場等でご活用下さい。

新病棟建築工事ニュース

病室のモデルルームが完成しました



写真は病室のモデルルームです。

高度な急性期医療を提供するため機能的でありながら、入院患者さんの入院生活への不安を軽減させるため、日常生活空間により近い空間をインテリアデザイナーにコーディネートしてもらいました。

機能性と居住性の同居した、安全で癒される、温もりのある病室に仕上がっています。

病室はこのタイプのほか、ホワイトウッドの明るいイメージの病室や、シャワールームが付いた病室など、数タイプをご用意する予定です。(新病棟のすべての病室は個室です)

免震装置の設置が完了しました



現在、地下の免震装置の設置が終わり、1階の床部分までの工事を行っています。

今後いよいよ地上階部分の鉄骨の建て方が始まります。

完成まで、あと1年ほど工事は続きますが、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

新病棟は、「災害時こそ医療機関としての機能を発揮すべき」との考え方で、災害対策の一環として、地震に強い免震構造を採用しています。

写真は免震装置の設置作業です。建物と地盤の縁を切るアイソレータと、振動エネルギーを吸収するダンパーを組み合わせて設置しています。



ホームページリニューアルについて

この度、当院ホームページを全面的にリニューアルいたしました。

広報紙編集委員会一丸となって、よりわかりやすいホームページとなるよう構成やデザインを全面的に見直しました。

今後とも、内容の充実を図り、「九州中央病院のよかところ」を伝えるために、よりわかりやすい情報をタイムリーに発信してまいります。

また、「きなざっせ」と「ホームページ」は、地域の皆様と当院とを繋ぐ掛け橋として、“より親しみやすく”をモットーにし、少しでもお役に立てるよう、情報の提供に努めていきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

※リニューアルにあたり、トップページのURL (<http://kyushu-ctr-hsp.com/>)に変更はありませんが、トップページ以外のURLについては変更になっております。各ページをブックマークに登録されている方は、お手順をおかけしますが変更をおねがいいたします。



RENEWAL!



(上記は、平成25年12月に作成段階のものです。実際のホームページとは一部異なります。)

ボランティア活動10周年記念

いつもありがとうございます



当院では現在8名のボランティアさんが活動して下さっています。今年、村瀬トヨ子さんと新飼絹江さんの2名が10周年を迎えられ、10月30日に病院長より感謝状が贈られました。お二人をはじめ、ボランティアの方々にはいつも患者さんの受診のご案内、車椅子への介助等を献身的に行っていただき、ありがとうございます。



ボランティアの村瀬トヨ子さん

この度は、身にあまる感謝状、ありがとうございました。患者さんが動揺されないように気をつけて、自然体で、無理せず、患者さんに接してきました。私自身いつも元気を頂き、いつの間にか10年が過ぎていました。本当にありがとうございました。

ボランティアの新飼絹江さん

私がボランティアを始めたきっかけは娘の入院です。早いもので10年が過ぎました。雨の日は患者さんが雨水で滑って転倒しないよう床を拭いてお声かけもしながら細心の注意を払っております。また、自宅から摘んできた四季折々の一輪の花をトイレに挿しています。これからも笑顔を忘れず思いやりの心で続けていきたいと思っております。



～南警察署からのお知らせ～

生活安全課 防犯係 092-542-0110 (内線263)

2 ロックで盗難防止!

ワイヤー錠等の補助錠を活用し
ツーロックを心がけましょう



★平成25年11月末の南署管内の自転車盗の発生件数は
890件で、
前年同期と比べると
74件増加
しています。【暫定値】

★被害に遭った自転車の多くが**無施錠**
か備え付けの**馬蹄錠だけ**の駐輪で、
ツーロックがなされていませんでした。

★自宅や短時間でも油断は禁物!

緊急時 あわてず あせらず 110番

～1月10日は「110番の日」～

「110番」は、事件・事故の緊急専用ダイヤルです。

相談ごとなどの急を要しない通報は、「#9110」

(ダイヤル電話からは092-641-9110)へ電話して下さい。

相談・要望などを110番すると、
1分1秒を争う事件・事故への対
応を遅らせる原因になるんだよ!



県警シンボル・マスコット「ふっけい君」

★福岡県内の110番は、全て福岡県警察本部につながります。

★110番すると、警察官が必要なことを質問します。その間に別の警察官が、警察署やパトカーに無線指令を行っていますので、あわてず、あせらず質問に答えて下さい。

九州中央病院専門外来診療担当医表

○新患もしくは再来 ○再来

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者
内科	総合内科	達川政文	○	◎	○			●
		田中佑樹	◎					
	糖尿病内科	五島大祐	○			◎	○	●
		井元博文		○	◎	○		
	消化器内科	小山可南子	◎				○	
		檜沢一興	◎		○			●
		工藤哲司			◎		○	
		守永 晋		◎		○		
	循環器内科	井原勇太郎					◎	
		鎌山俊太郎		○	◎		○	
		大森 将		○(午後)		○(午後)		
		前淵大輔	◎		○			
		河野 修				○		
		鬼木秀幸	○			○		
	脳血管内科	村上 昇	○				◎	
		竹迫仁則		○		○	◎	●
	肝臓内科	由比智裕	○		◎			
		東 晃一		◎		○		●
	呼吸器内科	古藤 洋	○	◎		◎		●
		中島信隆			○		◎	
中富啓太			◎					
腎臓内科	水政 透		◎				●	
	長柄 仁			◎				
PD外来	隈 和良				◎			
心療内科・アレルギー科	水政 透			完全予約	完全予約		●	
	十川 博	予約	予約	予約	予約	予約	●	
禁煙外来：月・水・午後	山城康嗣	予約	予約	予約	予約	予約		
	十川 博	完全予約		完全予約			●	
精神科	精神科全般	非常勤	○ 14~17時			○ 9~17時	○ 9~13時	
外科	消化器外科	池田陽一	◎			◎		●
		梶島 章			○		◎	
		中村俊彦	○		◎			
		北川 大		◎			○	
	根東順子	○			○			
呼吸器外科	庄司文裕		◎			◎	●	
血管外科	舟橋 玲		◎			九大	●	
乳腺外科	乳腺外科	寺本成一	◎	◎	手術日	11時まで	◎	●

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者	
産婦人科	婦人科	有働俊啓	◎	◎	◎	◎	◎	●	
	脊椎・一般	有菌 剛	◎		◎		◎	●	
整形外科	脊椎・一般	井口明彦			○	◎	◎		
	膝・外傷・一般	濱田貴広	◎	◎		○			
	関節外科・外傷・一般	西田顕二郎	◎			◎			
	関節外科・外傷・一般	津島秀俊	◎	◎					
	関節外科・脊椎・外傷・一般	今村隆太			◎		◎		
	関節外科・外傷・一般	居石卓也					○(午前)		
形成外科	形成外科一般	時任 毅			○(午後)		○(午後)		
	西平智和	◎	◎	◎	◎	◎	手術日	●	
皮膚科	皮膚科一般	菊池智子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	●	
		見明 彰	◎	11時まで	◎	手術日	◎		
		坂本麻衣子	◎	11時まで	◎	手術日	◎		
泌尿器科	泌尿器科一般	関 成人	11時まで	◎	◎	手術日	◎	●	
		浦慎太郎	11時まで	◎	◎	手術日	◎		
眼科	眼科一般	長谷川裕平	手術日	◎	◎	11時まで		●	
		村上祐介	手術日	九大	◎	11時まで	◎		
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科一般	君付 隆	◎	手術日	◎	◎	11時まで	●	
		渡辺 智	◎	手術日	◎	◎	11時まで		
脳神経外科	脳神経外科一般	甲斐康稔	◎	◎	◎		手術/PM九大	●	
		空閑太亮		◎	◎	◎	手術/PM九大		
		黒木 愛	◎				手術/PM九大		
放射線科	放射線診断一般	花田清彦	◎	◎	◎	◎	◎	●	
		平田 文	◎	◎	◎	◎	◎		
麻酔科	麻酔・ペインクリニック	村木俊夫	◎	◎	◎	◎	◎		
		前田愛子	◎				◎		
緩和ケア外来	緩和ケア全般	舟橋 玲	予約		予約			●	
歯科口腔外科	歯科口腔外科一般	堀之内康文	予約	予約			予約	予約	●
		新田秀一	予約	予約	AM九大		予約	予約	
		井上美子	予約	予約	PM院内		予約	予約	
		杉 友貴	予約	予約			予約	予約	

	月	火	水	木	金
胃透視	工藤	井原	守永	檜沢	平田
内視鏡	守永	檜沢	井原	工藤	檜沢
	井原	工藤	檜沢	井原	守永

(平成26年1月1日より) 変更の可能性があります。

- 一般新患・再来の受付時間 8:30~11:00 (救急の患者さんは受付時間外可)
- 紹介状ご持参の方 8:30~12:00 (下記以外)
 - ペインクリニック：月曜日・金曜日 8:30~10:30
 - 泌尿器科：月曜日 8:30~11:00
 - 皮膚科：火曜日 8:30~11:00
 - 眼科：木曜日 8:30~11:00
 - 耳鼻咽喉科：金曜日 8:30~11:00
 - 乳腺外科：木曜日 8:30~11:00
- 時間外の受付(救急の患者さんに限る)

時間外・夜間・土曜・日曜・祝祭日ならびに年末年始(12/29~1/3)は、救急外来で対応致します。

地域医療連携室への連絡 (医療機関からのみ)

代表電話 (092) 541-4936

TEL (フリーダイヤル) 0120-541-995 (直通)

FAX (フリーダイヤル) 0120-541-990 (直通)

ホームページ <http://kyushu-ctr-hsp.com/>

〒815-8588
福岡市南区塩原三丁目23番1号
公立学校共済組合九州中央病院
病院長 飯田 三雄

- A 外来受診・入院・緊急入院の受付
 - 平日(時間内)
 - ・地域医療連携室受付
 - 時間外・土・日・祝祭日の緊急受診と緊急入院
 - ・時間外受付……………代表電話
- B 歯科口腔外科の受付
 - 平日(時間内)
 - 歯科口腔外科予約…フリーダイヤル 0120-541-998
- C 検査依頼の受付 (平日) 8:30~17:00 (土曜日) 9:00~14:00
 - 放射線科検査 CT・MRI・RI・骨密度・内視鏡・超音波
 - ・検査受付…フリーダイヤル 0120-541-996
- D 心療内科・アレルギー科/禁煙外来
 - ・心療内科・アレルギー科 代表(内線2210)
 - 心療内科新患：月・水・金 午前中(予約制)

編集後記

新年を迎え新しい1年がスタートしました。今年もより親しみやすい広報誌を作れるようスタッフ一同頑張っていきたいと思えます。

広報委員会



九州中央病院広報誌「きなざっせ」第60号
編集：広報誌編集委員会発行：飯田三雄
URL: <http://kyushu-ctr-hsp.com>